

## 平成26年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	千葉
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3613
<b>事務事業名</b>	4255 就学相談事業											
<b>所 属</b>	300100 教育委員会事務局・学校教育課											
<b>施 策</b>	02010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	100103 教育費・教育総務費・教育奨励費										
	<b>事業</b>	030000 就学相談事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
須坂市就学相談委員会条例に基づき、心身に障害のある児童及び生徒の適切な就学を図る。						就学相談委員会の体制整備 ①就学相談委員会の開催 ②就学相談小委員会の開催 ③校内就学相談委員会の開催 ④特別支援教育コーディネーター等連絡会全体会の開催						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	市内小・中学校及び教育相談専門委員会より提出された資料を基に、当該児童・生徒の就学に関し協議し、判断を行い、当該児童・生徒にふさわしい学級・学校への進路を決定することができた。
平成26年度 予定	平成27年度 予定
就学相談委員会の体制整備をし、適切な就学を図るための相談事業を行う。	

指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		330	594
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		330	594
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.5	0.5
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	685.8	685.8
	嘱託職員	1,362.5	1,362.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,048.3	2,048.3
市民一人当たりの経費		0.0	0.1
総額		2,378.3	2,642.3

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	3	研修会講師謝礼2,730円
11節 需用費	71	消耗品費49,225円 食料費20,874円
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	256	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	34	研修会講師謝礼34,000円
11節 需用費	76	消耗品費51,000円 食料費 25,000円
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	484	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	児童・生徒にふさわしい学級・学校への進路を決定するため。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	保護者への十分な説明に勤め、児童・生徒にふさわしい学級・学校への進路を決定した。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	向上
評価コメント	研修会の開催。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

須坂市就学相談委員会条例に基づき、心身に障害のある児童及び生徒の適切な就学を図る。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>提出された資料等を基に児童生徒の就学に関し、慎重な協議を行い、保護者への十分な説明に努める中で、当該児童生徒の適切な就学を決定することができた。</p>		<p>心身に障害のある児童及び生徒の適切な就学に関する判断を実施し、決定することができた。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	